

マリオン(断熱・防露)タイプ SR-GARELIA D

アルミとポリウレタン樹脂の複合材材が
優れた断熱・防露性を発揮。
冷暖房効率を高める省エネカーテンウォール。

特殊ポリウレタン樹脂の 優れた断熱性能

熱伝導率の低い特殊ポリウレタン樹脂を用いたブリッジ方式により、熱貫流率 $K=3.0\sim 2.9$ (※)を実現しました。結露の発生を抑え、冷暖房効率を高める省エネカーテンウォールです。

※ $0.287\sim 0.297\text{m}^2\text{K/W}$ 以上…複層ガラス
6mm+A12+6mmを使用の場合

トータルな外観デザインを可能にする 縦・横同サイズの見付寸法

方立・無目の見付寸法を60mmに統一。縦・横同サイズのスリムなラインが、統一感あふれる外観デザインを演出します。

部材の共通化による 自由な組み合わせパターン

ガラス溝幅は、開口部:36mm・48mm。スパンドレル部:24mm・36mm。部材の共通化により、開口部とスパンドレル部ガラス溝幅の自由な組み合わせが可能になり、さまざまな建築計画に柔軟に対応します。

性能

耐風圧性 標準値 S-6(2800Pa)

気密性 FIX部 0.5等級
可動部 A4(2等級線)

水密性 中央値 1000Pa・1500Pa*

遮音性 T-2(30等級線)

断熱性 H-3($0.287\text{m}^2\cdot\text{K/W}$)*

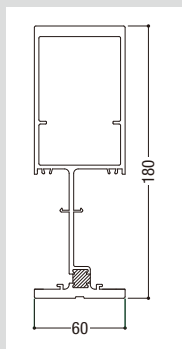
層間変位 1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/100の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

※水密性1500Paはスパンドレル部方立アタッチ上下シール仕様。
可動部上下のスパンドレル部は水密性1000Pa仕様のみ。

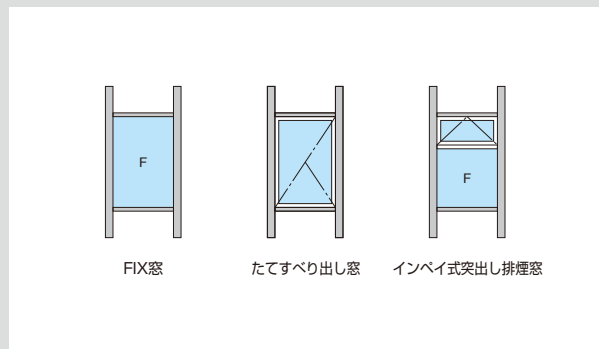
※6mm+A12+6mmの複層ガラスを使用

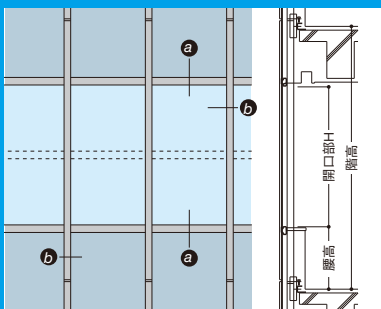


方立



開口部





基本性能

耐風圧性 S-6 (2800Pa)
(W・H寸法により強度が変わります)

気密性 0.5等級

水密性 中央値 1000Pa・1500Pa*

遮音性 T-2 (30等級線)

断熱性 H-3 (0.287m²・K/W)
(A12 複層ガラスの場合)

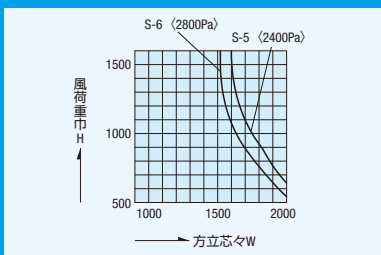
層間変位 1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/100の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

*水密性1500Paはスパンドレル部方立アタッチ上下シール仕様。

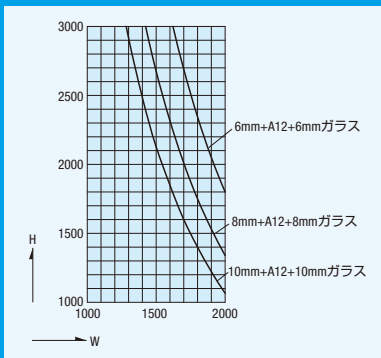
ガラス溝幅

24mm・36mm・48mm

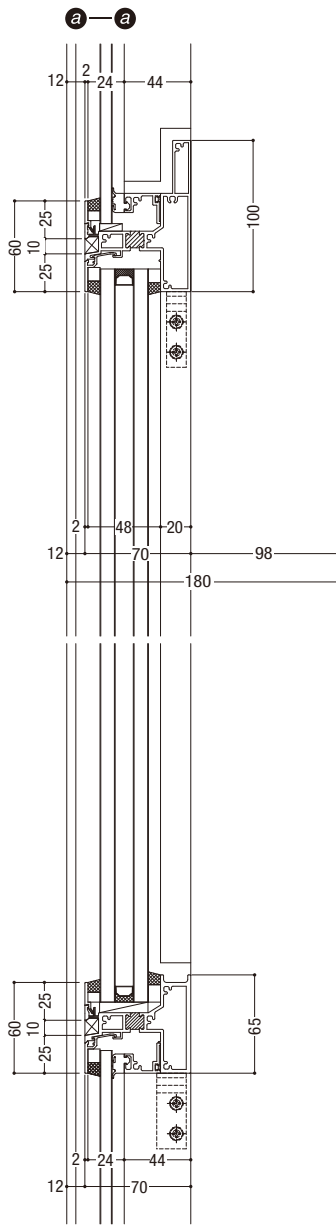
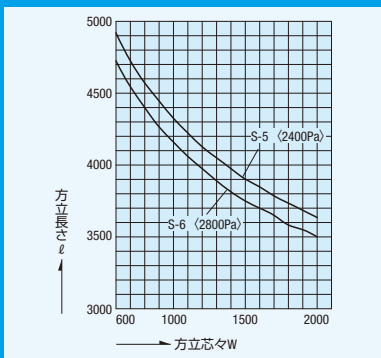
■ 無目耐風圧方向制限表



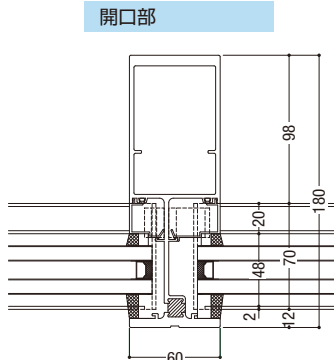
■ 無目耐自重方向制限表



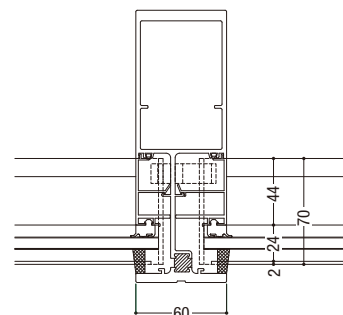
■ 方立耐風圧方向制限表

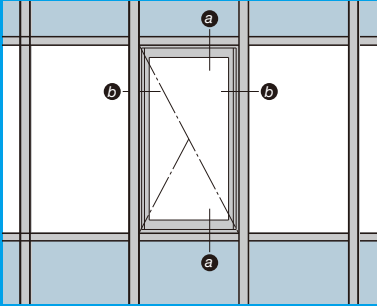


開口部



腰部





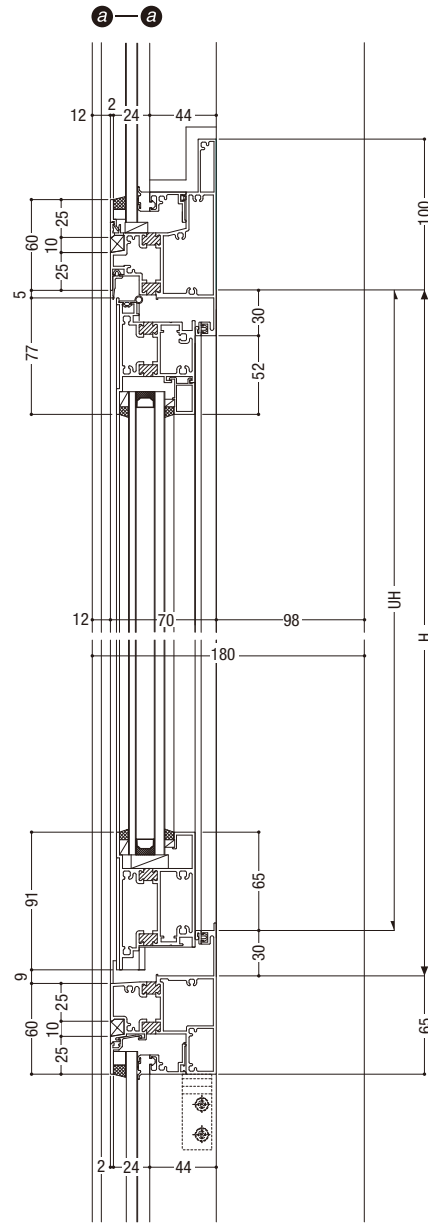
基本性能

耐風圧性	S-6 (2800Pa)
気密性	A-4 (2等級線)
水密性	中央値 1000Pa・1500Pa*
遮音性	T-2 (30等級線)
断熱性	H-3 (0.287m ² ・K/W) (A12 複層ガラスの場合)
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/100の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

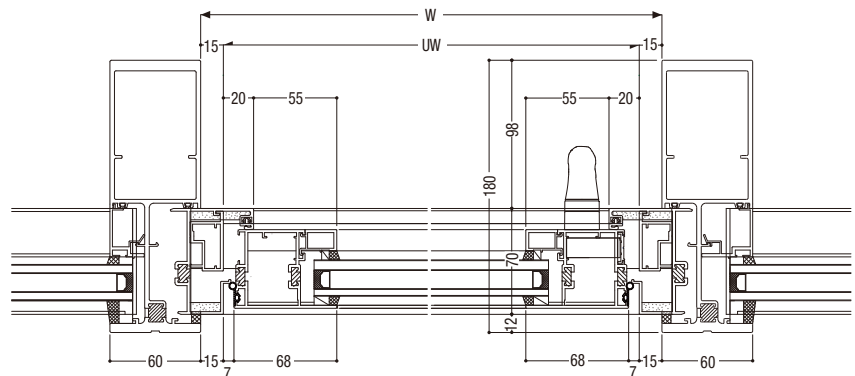
*水密性 1500Paはたてすべり出し窓部。
スバンドレル部は 1000Pa仕様。

ガラス溝幅

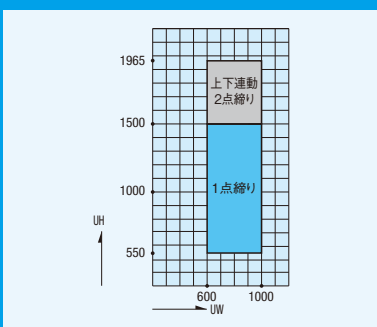
36mm

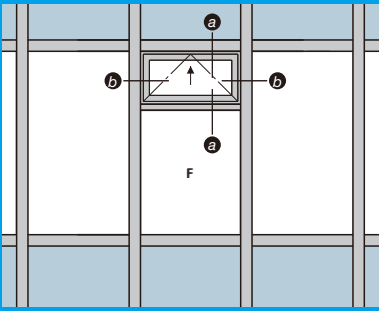


b-b



製作範囲





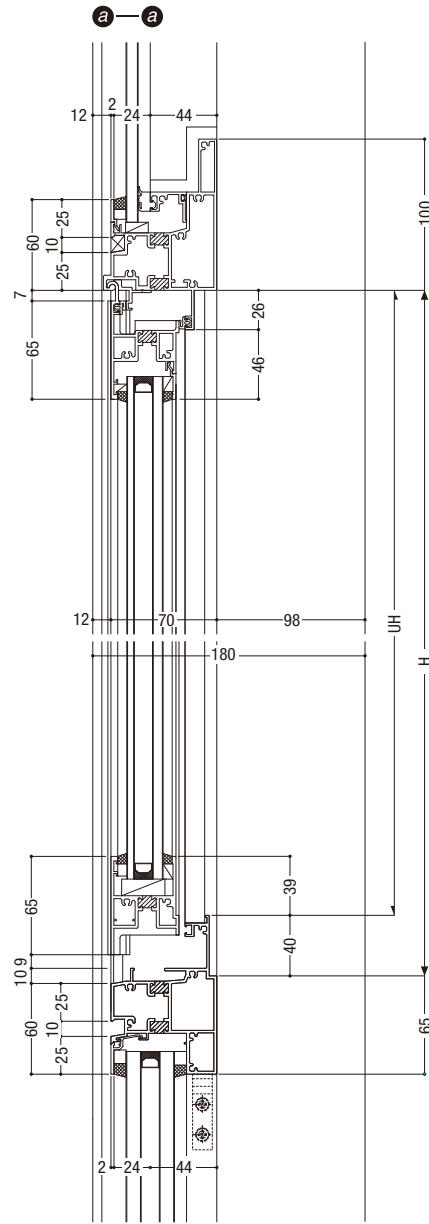
基本性能

耐風圧性	S-6 (2800Pa)
気密性	A-4 (2等級線)
水密性	中央値 1000Pa・1500Pa*
遮音性	T-2 (30等級線)
断熱性	H-3 (0.287m ² ・K/W) (A12 複層ガラスの場合)
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/100の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

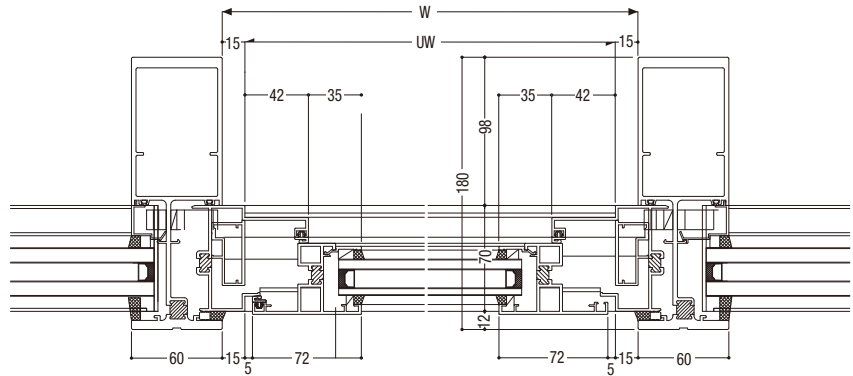
*水密性1500Paは窓部。
スパンドレル部は1000Pa仕様。

ガラス溝幅

36mm



b-b



製作範囲

